

「鉄と鋼」特集号原稿募集案内

テーマ：表面処理特集号

原稿締切日 平成2年11月9日

近年の表面処理技術の進歩は目ざましく、自動車、家電、建材、缶、鋼管、土木、建築などの各需要分野において、新しい表面処理製品が次々と開発・実用化されております。またそれらの腐食挙動、加工性、溶接性などのいわゆる利用加工技術の進歩も見逃せません。今後も鉄鋼業において、表面処理技術がますます重要になるであろうことは、誰しも認めるところであります。

このような情勢下で、技術の更なる飛躍の足掛りとすべく、今回5年ぶりに表面処理特集号を企画しました。内容は、溶融めっき、電気めっき（非水めっきを含む）、気相めっき、塗装、ラミネート、重防食、化成処理、自動車用鋼板、家電材料、建材、缶材料、鋼管、その他表面処理鋼材、ステンレス・チタンの表面処理や、材料の腐食挙動、塗装性、加工性、溶接性、接着などと幅広く考えております。皆さんの積極的な論文投稿をお願い致します。

1. 原稿締切日 平成2年11月9日（金）
2. 発行 「鉄と鋼」Vol.77 No.7（平成3年7月号）
3. 原稿枚数 論文および技術報告とも刷り上がり8ページ以内
（表、図、写真を含めて本会原稿用紙40枚以内）
（注）・原稿は本会投稿規程に基づいて執筆して下さい。
・投稿された論文は編集委員会において審査されます。

4. 問合せ・原稿送付先

〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階

（社）日本鉄鋼協会 編集課 和文誌特集号係 電話 03-279-6021（代）

（注）投稿時、原稿表紙に「表面処理特集号」と朱書して下さい。

「鉄と鋼」特集号原稿募集案内

テーマ：分析評価・解析

原稿締切日 平成3年3月11日

近年鉄鋼業界においては超高純度鋼等の高級鋼の開発のみならず、電子材料、有機材料等新素材への躍進もめざましく、製品の品質化、高機能化が進められております。これらの技術開発において高度の分析評価・解析技術が要求され、最先端の技術導入も実施されております。

前回の特集号「鉄鋼分析」が発行された昭和49年以後、鉄鋼業界においては大きな変革があり、それによって、分析・解析技術も進歩発展がありました。この時期、特集号を企画することは将来の技術開発に向けて有意義なものと考えます。

組成分析、形態分析、自動化及びオンライン分析、表面解析、構造解析、並びに対象材料も鉄鋼をはじめとし、有機材料を含む新素材まで、広範囲の分野における論文・技術報告の御投稿をお待ち致します。

1. 原稿締切日 平成3年3月11日（月）
2. 発行 「鉄と鋼」Vol.77 No.11（平成3年11月号）
3. 原稿枚数 論文および技術報告とも刷り上がり8ページ以内
（表、図、写真を含めて本会原稿用紙40枚以内）
（注）・原稿は本会投稿規程に基づいて執筆して下さい。
・投稿された原稿は編集委員会において審査されます。
・特集号にはページ制限がありますので投稿件数によっては一般号にまわされる場合があります。

4. 問合せ・原稿送付先

〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階

（社）日本鉄鋼協会 編集課 分析特集号係 電話 03-279-6021（代）

（注）投稿時、原稿表紙に「分析特集号」と朱書して下さい。